

ごあいさつ



日本一早い沖縄の春も、桜前線とともに北上し、何かと変化の多い時期であります。皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃のご厚情に心から感謝と御礼を申し上げます。

年度末から新年度に向けて名護市3月定例会(3/15~3/23)が行われ、今後の市行政の全般

が審議されました。生活に直結する諸問題や本市の将来展望を決める事柄に真剣に向き合い、真心からご支援を頂いている方々や市民の皆様のご恩に報いるべく努力して参る所存です。どうか今後ともご指導ご鞭撻を賜り

ますよう心からお願ひ申し上げます。皆様方の益々のご健康とご多幸を心より祈念申し上げます。

議会報告

第一四六回名護市議会定例会が、平成十九年三月一日から三月二十三日の日程で行われました。本定例会は新年度一般会計当初予算案をはじめ市長の施政方針が示されたことから、慎重なる審議と二十七名中二十四名の議員が一般質問に立つという非常に活発且つ実り多い定例会となり、市長提出議案など原案どおり可決されました。詳しい審査の結果については「なご市議会だより」第六十一号(六月初め配布)の議案処理結果一覧をごらんください。

3月定例会一般質問から

ここでは、今定例会でのヨシヒデの一般質問の事項をご報告いたします。

一、中心市街地活性化について

- ①まちなか市営住宅の整備
- ②市場周辺整備
- ③十字路交流広場の整備
- ④名護漁港水産物直販所
- ⑤コンパクトな都市の形成
- ⑥公園・緑地の整備などの計画や進捗状況、規模、位置、将来像、ユニバーサルデザイン、電線の地中化、安全対策などについて

二、農業行政について

都市住民と農村の交流や地域の活性化を図

る施策で日帰りや滞在しながら利用できる「市民農園」の開設について

三、教育行政について

- ①いじめ問題への対応、相談体制について
- ②放課後子どもプランの創設について
- ③就学前教育の充実について
- ④特別支援教育の推進について本市の取り組みを伺う。

四、道路行政について

- ①大中公民館前の交差点への手動式信号機の設置について
- ②大西トンネル南側交差点への矢印信号の設置について
- ③国道58号の山田入り口交差点と川上(羽地大川ダム方向)入り口交差点への矢印信号の設置について

平成19年度の主な事業		
総務費	・AED設置事業	単位：千円 新 600
	・総合窓口サービス事業	新 1,800
	・スポーツ整備事業(島懇)	継 774,793
民生費	・児童手当費	継 566,160
	・私立保育所運営費	継 1,612,916
衛生費	・乳幼児医療費助成事業	継 75,124
農水産業費	・屋我地漁港整備事業費	継 466,350
土木費	・辺野古地区市道整備事業	継 100,010
	・大西線街路整備事業	継 288,020
	・外廓線(2工区)街路新設改良費	継 198,520
	・我部市営住宅建設事業	新 138,360
	・まちなか市営住宅建設事業	継 227,407
教育費	・久辺小学校校舎改築事業	継 267,874
	など・・その他	

未来に責任を持つ政治。

NEW KOMEITO
公明党

出産育児一時金が 35万円に増額!!

「法テラス」が実現!!
法律で困ったら 0570-078374

妊娠・出産にかかる経済的負担を軽減するた

め、出産育児一時金(従来は30万円)が、昨年10月から35万円にアップしました。分娩・入院費が平均約36万円、定期健診などを含めた出産費用の総額が約50万円にも上っている実態を踏まえ、公明党が増額を主張し、これが実ったものです。

公明党は引き続き、50万円までの支給額引き上げをめざします。

架空請求や悪徳商法などの被害が増加しています。こうした問題について、全国どこでも気軽に相談に応じ、法的トラブル解決の「道案内役」を担う「日本司法支援センター(愛称・法テラス)」が公明党の強い要請で実現しました!

法テラスは、法的トラブルの解決に役立つ相談先の案内、情報の無料提供してくれます。

また資金に乏しい人に対する裁判代理費用の立て替えを行ってくれます。

健康・長寿へ!! がん対策を前進!!



0歳 2歳 12歳 15歳 20歳 30歳 40歳 50歳 70歳

児童手当、さらに拡大!! 乳幼児加算が実現!!

公明党の強い主張によって、0~2歳児



携帯電話をもっと安く、 もっと快適に!!



高額医療費の 窓口負担が軽減!!



増額し、月額1万円に倍増する「乳幼児加算」が今年度から実施されます。公明党の連立政権参加(1999年10月)後、児童手当の拡大は今回で5回目。昨年は支給対象を「小学6年修了前まで」に引き上げ、支給対象人数も1999年度の241万人から1310万人(5.4倍)にも広がりました。「児童手当と言えば公明党」です。

公明党青年局の強い要請の結果、携帯電話会社を変更しても、今の番号そのまま利用できる「番号ポータビリティ(持ち運び)制度」がスタートしました。番号ポータビリティの導入により、他の携帯会社へ機種変更する時、新番号を周囲に伝える手間がなくなります。また、同制度の影響で携帯電話の料金が安くなり、サービスが充実。もっと安く、快適に携帯電話を使うことができます。

入院時の1カ月の医療費が一定額を超えた場合の患者負担(70歳未満)が本年4月から見直されます。患者が医療費の3割を窓口でいって支払い、超過分を払い戻してもらう現行制度を改め、窓口払いが高額療養費制度の自己負担限度額だけで済むようになります。患者の経済的負担が一举に軽減されます。